

## ～児童生徒が作成した七夕飾りを設置～ 「七夕飾りオープニングセレモニー」を開催します

震災以降、市教育委員会が毎年取り組んでいる「児童生徒による故郷復興プロジェクト」の一環として、仙台市立小・中学校の児童生徒が作成した七夕飾りを、仙台市中心部の藤崎前に設置します。

また、七夕飾りを設置する初日に「七夕飾りオープニングセレモニー」を開催します。

### 1 オープニングセレモニー

(1) 日時 8月6日(日) 午前9時～午前9時25分

(2) 会場 サンモール一番町商店街 藤崎前

(3) 内容

#### ①あいさつ

仙台市教育委員会教育長 大越 裕光(おおごえ・ひろみつ)

仙台市PTA協議会会長 五十嵐 智浩(いがらし・ともひろ)氏

仙台七夕まつり協賛会長 鎌田 宏(かまた・ひろし)氏

#### ②復興への思い発表と復興ソングの披

平成25年度の故郷復興プロジェクトで作成した、児童生徒が作詞、かの香織氏、遊佐未森氏が作曲した復興ソング2曲を合唱します。

・上杉山通小学校の児童「希望の道」

・上杉山中学校の生徒「仲間とともに」

### 2 七夕飾りの設置

(1) 期間 8月6日(日)～8月8日(火)

(2) 会場 サンモール一番町商店街 藤崎前

(3) 内容

「思いをつなぐ～星に願いを 未来への発信～」をテーマに、全市立小学校120校・中学校63校・仙台青陵中等教育学校・鶴谷特別支援学校、計185校の児童生徒一人一人が折った折り鶴をつなぎ合わせた、合計88,000羽の折り鶴からなる七夕飾りを設置します。この七夕飾りは「児童生徒による故郷復興プロジェクト」の取り組みの一つとして、6月から学校ごとに作成したもので、復興への思いが込められています。また、鶴のつなぎ合わせなどに、各学校PTAの多数の方にご協力をいただきました。



昨年度の様子